

第190回研究科委員会・第292回教員会議 議事要録

日時：令和元年10月9日(水) 13:30～16:00

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議題

研究科委員会

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 令和元年度3月修了博士論文審査委員について

資料1に基づき、3月修了予定の博士後期課程の大学院生1名の論文審査委員が提案され、了承された。

2. 学生生活委員会

(1) 令和元年度9月末授業料未納者及び除籍について

資料2に基づき、授業料未納者の状況と対応について説明があり、了承された。該当した大学院生は納入を完了し、在学期間満了で退学となっている。

3. 評価対応委員会

(1) 内部質保障実施要項について

資料3に基づき、認証評価に対応するために研究科として整備すべき実施要項について説明があった。「学類教務委員会」というような表記が散見されるが、環境放射能学専攻は学類とは別組織であるため「研究科」と表記するほうが良いとの指摘があり、全学のWGで報告することとなった。組織名称以外には異論なく、了承された。

共生システム理工学専攻会議

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 学生の休退学について

資料が投影され、博士前期課程1名の退学と、博士後期課程2名の休学が報告された。

教員会議

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 2019年度非常勤講師計画について

資料4に基づき説明され、了承された。

(2) 新カリキュラムの研究室配属方法について

資料5に基づき説明され、了承された。

第5希望まで記載が必須なのかという質問に対し、記載した研究室のどこにも配属できなかった場合には不利益が生じる可能性があるがそれを理解のうえであれば第5希望までの記載は必須ではないとの回答があった。

面接評価は加味しないのかとの質問に対し、恣意的な評価を避けるため及び手続きの簡略化のため、以前から面接評価は行なわない方針である旨の回答があった。

他コースから受け入れる場合に履修科目を問わないのは、教員が他コースからの受入に慎重になるために、かえって学生に不利ではないかとの発言があった。

編入学生をどう取り扱うのか質問があった。今回の決定を受けて具体的に検討するとの回答があった。

研究室の定員は原則4名とすることが再度説明された。最大定員を6名とするか5名とするか、継続して検討することとした。

コース配属ルールについて話題となり、過年度生のGPは留年分も含む総GPかGPが高い二つのセメスターの合計とすべきか、議論となった。現行の学修案内には二つのセメスターの合計と記載されているが、対応を検討することとなった。

近日中に受け入れるコースの調査を行なうので、回答するよう要請があった。

2. 入学試験委員会

(1) 福島大学入学者選抜に係る資料等の公開に関する申し合わせの改正について

資料6に基づき申し合わせの改正が提案され、了承された。問題訂正があった場合の取扱いについて質問があり、訂正前の問題と訂正文を併せて公開すると回答があった。

3. 評価対応委員会

(1) 内部質保障実施要項について

資料7に基づき、認証評価に対応するために整備すべき実施要項について説明され、了承された。成績評価について組織的に検討する必要がある。新カリキュラムより成績標語にSが導入されるなどの変更があるが、コンセンサスが得られているとは言いがたく、全学的な説明が欲しいとの発言があった。

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 学生の休退学について

資料が投影され、休学3名と退学5名が報告された。

(2) 研究室配属の選考結果について

資料8に基づき結果が報告された。配属要件を満たす学生については、全員配属が決定した。

(3) 第12回全学教務協議会について

(審議事項)

・令和2年度授業日程(案)について

資料9に基づき、資料のような授業日程が検討されていることが報告された。学生行事を事前に授業日程表に盛り込むことを行なっている。そのために祝日の一部に授業を行なう案となっている。これに対し、休日勤務が増えることとなるが良いのかという指摘があった。

(報告事項)

・シラバス緊急点検について

資料10に基づき、点検結果と今後の予定が報告された。

・全学FD研究会について

資料11に基づき、10月31日に開催予定のFD研究会について説明があった。

2. 奨学寄附金等の受入れについて

資料が投影され、奨学寄附金1件・受託研究1件の受入が報告された。

3. その他

(1) 福島大学学術機関リポジトリ FUKURO 研究成果提供のお願い

資料12に基づき、附属図書館運営委員からリポジトリへの成果提供が要請された。

教育研究評議会

第324回(10月1日開催)報告

[審議事項]

- (1) 学内規則等の制定について(戻り報告)
各学類とも特段の意見なく了承された。
- (2) 大学入学共通テスト(2020年度実施)に向けた入試体制について(戻り報告)
教員負担の増加を危惧する意見はあったが、了承された。
- (3) 2021年度入試における全学入試協力体制について(戻り報告)
協力体制の方針について、了承された。2019年度実施の入試において協力したグループより、確認文書等がなかったという指摘があった。

[報告事項]

- (1) 教育研究費の使用に関するコンプライアンス教育等実施計画について
実施計画が説明された。本学類は10月23日に実施予定である。
- (2) 教育研究費の不正防止計画実施状況の確認について
状況確認が行なわれている。
- (3) 中国内蒙古農牧業科学院との学術交流協定について
協定が締結された。
- (4) 福島大学サイバーセキュリティ対策等基本計画について
基本計画が策定され、文部科学省にも提出されている。
- (5) 令和元年度情報セキュリティ教育の実施について
今年度の実施計画について報告された。本学類では10月23日に情報セキュリティ教育を実施する。
- (6) その他
科学研究費助成事業申請の学内締切日について
学内締切日がアナウンスされている。

運営会議

第128回(9月24日開催)報告

- (1) 環境報告書2019(案)について
環境報告書が完成した。
- (2) 平成30年度活動実績に関する年次レポート作成について
年次レポートの作成について報告された。
- (3) その他
令和元年8月の電気・ガス・水道の使用量等について
使用量について報告された。省エネが呼びかけられた。

その他

学類長より、環境放射能学専攻に博士後期課程を設置する件で、10月末ごろに文部科学省に説明に行くことが、情報提供された。

学類長より、10月15日に大学院2次募集の説明会を行なうとのアナウンスがあり、進路未定の学生に参加を呼びかけるよう要請があった。

入学試験委員長より、台風19号の接近により10月12日に予定しているAO入試を延期する可能性があることが報告された。